

基本的な生活習慣を見直しましょう

□「早ね・早おき・朝ごはん」

□「がまんネット〔ゲーム・テレビ・SNS〕」情報通信サービス家族で会話

- ◇全国学力調査において、朝食をとらない子どもの学習定着率が低いという結果が出ました。朝食は、体温を上昇させ脳の働きを活発にさせてくれます。朝ごはんをしっかり食べて、元気な1日をスタートさせましょう。
- ◇毎日の生活の中で、規則正しい1日のリズムをつかませることが、子どもにとってとても重要です。早寝早起きを心がけることで、起床してから余裕をもって食事、排便、登校の準備ができるようにしましょう。

家庭の学習環境を整えましょう

□決まった場所で、一定時間の学習

□テレビを消して、学習に集中

□声かけ、見届け、励ましの言葉

□整理整頓、正しい姿勢で学習

- ◇環境で人は大きく変わることができます。一人一人の生活環境は違いますが、学習環境を整えることができます。落ち着いた場所で、学年に応じた一定の時間、毎日予習・復習に取り組み習慣化させましょう。
- ◇集中力をアップさせるため、テレビや音楽を消して学習しましょう。
- ◇片付けができる子どもは、学力が伸びます。机の上をきれいにすることが集中力を生みだします。
- ◇背筋を伸ばした姿勢は、疲れにくく集中力を持続できます。正しい姿勢で能率のよい学習を進めましょう。
- ◇適切な声かけをしながら子どもの学習を支援しましょう。

学習習慣の定着をめざしましょう

□学年に応じた学習時間

□机に向かう習慣

- ◇机の前に座ってられる習慣が子どもの学力を伸ばします。
- ◇時間がとれなくても、毎日、少しでも机に向かう習慣をつけましょう。
- ◇小学校では、学年×10分以上、机に向かい学習する習慣をつけましょう。
- ◇中学校では、学年×60分以上、机に向かい学習する習慣をつけましょう。

中仙地区

家庭学習推進のてびき

～自ら学び 未来を切り拓く子 をめざして～



家庭を学びの環境に

やる気を育てる7つのかわり

- 1 大きくほめよう小さな成長
- 2 朝食で体も頭も元気にスタート
- 3 テレビより家庭の会話 スイッチオン!
- 4 太陽のリズムにあった生活を!
- 5 「〇〇しなさい」で動くより
気づき 考え 行動する子へ
- 6 「おはよう」「ありがとう」の
言葉で心のキャッチボールを!
- 7 努力する親の姿が子どもの鏡

中仙地区教育研究会

中仙地区PTA連合会

中仙中学校 豊成中学校 中仙小学校 清水小学校 豊川小学校 豊岡小学校

家庭を学ぶの環境に

中仙地区教育研究会(中仙中・豊成中・中仙小・清水小・豊川小・豊岡小)

低学年
1・2年

小学校

自ら学び 未来を切り拓く子 をめざして

中学校

1・2年

基本的な学習の習慣を身につけよう

家庭学習時間のめやす

1年：10分以上
2年：20分以上

- ①はじめに、しゅくだいをしましょう。
- ②もっとがんばりたいときは、ひとりべんきょうもやってみましょう。
- ③おんどくやどくしょをしましょう。
- ④がくしゅうがおわったら、じかんわりをみて、あすのじゅんびをしましょう。

家庭での支援

支援のポイント

- ①学習を始める前に、テレビなどを消しましょう。
- ②勉強する場所を整理整頓してから学習を始めさせましょう。
- ③学習時間を決めて、毎日の家庭学習を最後まで丁寧に行えるようにさせましょう。
- ④家庭学習を見届け、あたたかい助言や励ましの言葉かけをしましょう。
(できるときは、よりそい、見守りましょう)
- ⑤時間割や学校からのお便りを見て、明日の準備と一緒に確かめましょう。

小・中学校
共通実践

生活習慣確立の2つのチャレンジ

「がまんネットゲーム・テレビ・SNS」家族で会話
「早ね・早おき・朝ごはん」

自学自習を習慣化し、学習スタイルを確立しよう

1年生

家庭学習時間のめやす
1時間以上

家庭学習のポイント

- ①先生からのアドバイスを参考に、自分で学習計画を立てて取り組もう。
- ②始める時間と場所を家の人に宣言して取り組もう。
- ③課題の次に復習、最後に予習を行い、不得意教科の克服に努めよう。
- ④わからないことはそのままにせず、必ず先生に質問しよう。

2年生

家庭学習時間のめやす
2時間以上

支援のポイント

- ①働くことの意義や学ぶことの大切さについて話し合い、お子さんの学習意欲を高めましょう。
- ②ゲーム・パソコン・通信機能付端末等、学習の集中を妨げるものを簡単に与えないようにしましょう。
- ③家族の一員として役割を与え、お子さんのがんばりを誉めることで自信をもたせましょう。
- ④お子さんを誉めてあげる場面を増やすよう心がけましょう。

家庭での支援

中学年
3・4年

自主的に学習する態度を身につけよう

家庭学習時間のめやす

3年：30分以上
4年：40分以上

- ①はじめに、学校の宿題をしよう。
- ②いろいろな教科の一人勉強にチャレンジしよう。
- ③わからないことや新しく発見したことは、本や事典やパソコンなどで調べてみよう。
- ④ニュースに関心をもち、できるだけ新聞を読もう。
- ⑤音読や読書をしよう。
- ⑥明日の学習や用具のじゅんびをしておこう。

家庭での支援

支援のポイント

- ①自分でテレビなどを消してから、学習を始めさせよう。
- ②勉強する場所の整理整頓をし、集中して取り組む習慣をつけよう。
- ③毎日決まった時間に進んで机に向かう姿勢を育て、最後まで丁寧にできるように励ましましょう。
- ④家庭学習のがんばりを認め、あたたかい助言や励ましの言葉かけをしましょう。
- ⑤自分で明日の準備をする習慣をつけ、必要なときは確認をしてあげよう。

高学年
5・6年

自学自習できる力を身につけよう

家庭学習時間のめやす

5年：50分以上
6年：60分以上

- ①はじめに、学校の宿題をしよう。
- ②自分で考えて、いろいろな教科の一人勉強にチャレンジしよう。
- ③新しく発見したことや気になったことは、本や事典やパソコンなどで調べてみよう。
- ④ニュースに関心をもち、できるだけ新聞を読もう。
- ⑤進んで音読や読書をしよう。
- ⑥見通しをもって、用具や学習の準備をしておこう。

家庭での支援

支援のポイント

- ①テレビやゲームの時間、勉強の時間について家族で話し合いましょう。
- ②勉強する場所・時間・内容を決めて、計画的に学習が進められるように励ましましょう。
- ③家族の一員として、お手伝いや役割を話し合い、家庭科などで学習した内容を生活の中で実践できる場をつくりましょう。
- ④「やればできる」という気持ちをもたせ、認めたり励ましたりして、自信をもたせよう。
- ⑤学校の学習やニュースを話題に家族で話してみよう。

自己実現のため、効率よく学習をすすめよう

3年生

4月～7月

家庭学習時間のめやす
2.5時間以上

家庭学習のポイント

- ①受験に備えて、5教科にバランスよく取り組もう。
- ②始める時間と場所を家の人に宣言して効率よく取り組もう。
- ③課題の次に復習、最後に予習を行い、不得意教科の克服に努めよう。
- ④わからないところは友達や先生に聞き、確実に理解するようにしよう。
- ⑤1週間のサイクルで学習を振り返り、学習内容や方法を改善しよう。

3年生

8月～3月

家庭学習時間のめやす
3時間以上

支援のポイント

- ①将来の職業や高校進学について、子ども自身が自己決定できるよう話し合う機会をもちましょう。
- ②テレビ・ゲーム・パソコン・通信機能付端末等、学習に集中できない環境は断固たる態度で改善させよう。
- ③お子さんの将来を見据え、生活体験を増やしましょう。
- ④「誉めること」「しかること」等、時機を逃さないよう心がけよう。

家庭での支援

3年

情報通信サービス